

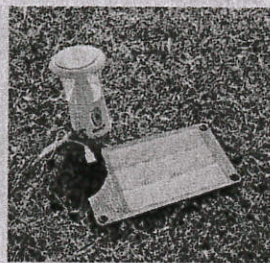
TREND BOX

サンドイッチマポシ

水性にも優れている。スポンジ2個付きで、本物のサンドイッチのようなプラスチックパッケージ入り。英国で面白グッズを開発しているサムズアップ社が開発。日本ではデザイン雑貨を扱うオンラインショップ「fu-bi (フウビ)」(03・6413・5307)が輸入販売する。

太陽光充電のランタン

アウトドアシーズン到来。テントなどでの野宿や夜間に役立つような商品「太陽光充電・スマートソルランタン」



(7690円)が発売された。文字通り1.35㎡のソーラーパネルが標準装備されているので、晴天時に約5時間で満充電し、約5時間の連続点灯が可能だ。

天気が悪いときはUSBを使った充電もできるので安心。こちらは約4時間で充電が完了する。点灯・消灯は本体前面にあるタッチセンサーボタンで行う。暗闇での操作も問題ない。アウトドアブランド「LOGOS(ログス)」を手掛けるログスコーポレーション(大阪市、06・6681・8204)が開発した。

肉巻き串、ワインと共に

蒸すもよし、焼くもよし。「六道(R OKUMICHI)六本木ヒルズメトロハット店」(東京・港、03・3478・3468)は野菜の肉巻き串とワインの豊富な品ぞろえが看板だ。レタスや万能ネギ、トマトなど旬の野菜を鹿児島県産の銘柄豚で巻いて串に刺す。串は10種類以上ある。客は蒸すか焼くかを選ぶ。蒸しはくるみダレ、ポン酢、塩で、焼きはポン酢か塩味で食べる。5カ国語を用いた「お疲れさま」「乾杯」などの言葉が書かれた取り皿が料理ごとに次々と運ばれる。「ねぎ豚しゃぶしゃぶ」で使うリング型の特注鍋はユニークだ。客を楽しませる工夫が随所にみられる。運営はディーアール。



居酒屋、宅配便、コンビニエンスストアという全く異なる業界の最大手がそろってビジネスモデルの転換に動き出し、同じ市場でぶつかっている。高齢者を対象にした物流サービスがその鍵を握っている。ワタミは高齢者向けの「宅食事業」に大きく軸足を移そうとしている。2012年度には388億円だった同事業の売上高を15年度には1100億円まで拡大し、連結売上高に占める比率を21%から41%に伸ばす計画だ。同社の宅食事業は、運営にも多くの高齢者が投入されている。各地の地元で組織している弁当の配達担当者は、平均年齢が50歳以上。全体の2割以上が65歳以上の高齢者だという。一方、ヤマトホールディングスは、一人暮らしのお年寄りの安否を確認する「見守り」や「買い物代行」を新サービスとして展開している。日々の買い物物を自宅に配達すると共に、その安否を確認して地方自治体に報告する。同社は創業

ポウ!!

支動

箸を放つ

女子高生が時の喜びが大きウ」と称しを見返しても面白い。中央に立力を語る。と周囲の人々コウサツポウは画像」だ。塞「ドラゴンボール(交流サイト)場するピッコロを当て、指先に気を光線で放つ「殺砲」が原型。に投稿したので。子高生のポーズに投稿したの。広がった格好で原じのノリでし分と違う。女子ンコウサツポウっ飛ぶ姿もさる

ことながら、その名前と格好のスレも面白みを生む一因だ。戦闘系特撮は瞬間に種類も広がっている。同じ「ドラゴンボール」の主人公、孫悟空の決め技「かめはめ波」を使った投稿も続出。そこには大相撲の安美錦関の姿も。カブコンUSA(カリフォルニア州)は、人気ゲーム「ストリートファ



かめカメラを使うと...



の波紋を衝撃に見立てた芸術の域に達した1枚だ。米国内では映画「スター・ウォーズ」の悪役ター・ウォーの首を絞めただけで相手の首を絞め上げる技をまねた「ベータリング」が流行中だ。人気アイドルグループ「モーニング娘。」も特撮を楽しむ。道重さゆみ

さんと飯窪春菜さんが剣豪、宮本武蔵と佐々木小次郎が戦った巖流島(山口県下関市)で「エア武蔵と小次郎」を披露し、ファンを沸かせた。スマートフォン向けの画像加工アプリも続々登場。ナギサ(東京・目黒)はマカンコウサツポウ、波動拳、かめはめ波、スター・ウォーズ風の漫画

物流インサイドレポート



最大手が始めた。コンビニに力を入れた。買い物を自宅に配達すると共に、その安否を確認して地方自治体に報告する。同社は創業

居酒屋、宅配便、コンビニエンスストアという全く異なる業界の最大手がそろってビジネスモデルの転換に動き出し、同じ市場でぶつかっている。高齢者を対象にした物流サービスがその鍵を握っている。ワタミは高齢者向けの「宅食事業」に大きく軸足を移そうとしている。2012年度には388億円だった同事業の売上高を15年度には1100億円まで拡大し、連結売上高に占める比率を21%から41%に伸ばす計画だ。同社の宅食事業は、運営にも多くの高齢者が投入されている。各地の地元で組織している弁当の配達担当者は、平均年齢が50歳以上。全体の2割以上が65歳以上の高齢者だという。一方、ヤマトホールディングスは、一人暮らしのお年寄りの安否を確認する「見守り」や「買い物代行」を新サービスとして展開している。日々の買い物物を自宅に配達すると共に、その安否を確認して地方自治体に報告する。同社は創業